



みんながキラキラ輝いていた運動会

5月の連休が終わると、学校は一気に「運動会モード」となり、朝の会では、「運動会の歌」を練習する元気な声が学校いっばいに響き渡るようになりました。応援団も団長さんを中心に、休み時間には寸暇を惜しんで、各色工夫を凝らした内容を練習し、どの色も日に日に結束力を高めていきました。ダンス・組体操などの演技も、流れを覚えて自信をもって取り組めるようになり、運動会が近づくにつれて、精度が高まっていくのを感じました。各学年の競技についても、クラスごとに作戦を練っていく中で、みんなの気持ちが一つになっているのを感じることができました。子どもたちの活気が学校中に満ち溢れるようになり、練習にも気合がこもっていく中で迎えた運動会当日。

運動会に臨んでいる子供たちの表情は凛々しく、たくましさを感じました。開会式の司会として堂々とした態度で進めていく子供たちの姿、1年生の元気いっばいの開会の言葉、団長の意気込みを感じた選手宣誓等、子どもたちの運動会を頑張りたいという思いがひしひしと伝わってくるスタートでした。各学年の演技は、これまでの練習で頑張ってきた甲斐もあり、ばっちりの完成度に加えて、子どもたち一人一人が頑張っているところをおうちの方に見てもらおうと、満面の笑みできらきらした表情で見事に演技に花を添えてくれました。5・6年生の組体操は、さすが高学年と思わせるほど、息が合っていて、一体感を感じさせるものでした。この組体操を見た下級生たちの心には5・6年生の思いが伝わり、入西小の素敵な伝統のバトンは渡っていったものだと思います。そして、最後の閉会式。閉会式の司会もはっきりとした声で、結果発表の演出も1年生の閉会の言葉も最後までしっかりと頑張ってくれました。半日とはいえ、外での活動に疲れを感じているようでしたが、最後の結果発表の時には、みんなの歓声が響き渡る様子を見て、子どもたちがこの運動会にどれだけの思いを抱いて、臨んでいたのかが伝わってきました。

保護者の皆様におかれましては、あたたかい声援を送っていただきありがとうございました。また、運動会に向けて、体育着の洗濯等の準備や子供達の健康管理、声掛け等ご協力ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

今年のスローガンは、「限界突破 かがやけ 五色の仲間たち」でしたね。スローガンの通り、5色それぞれがキラキラ輝いていた素敵な運動会でしたよ。

